科目コード	R6051	科目名	理学療法学研究法				
履修区分	必修	開講期	3年後期	授業回数	8回	単位数	1単位
担当者	谷岡　龍一・藤井　紀文						
授業の概要	研究の意義と手法の概要、および理学療法分野における科学的根拠の重要性を学ぶ。文献の検索、論文の種類と校正、論文の質の評価、研究デザイン、研究倫理、データ解析、論文の執筆、学会発表などの概要と手法について受講する。そのために、研究の手法を理解し、卒業研究を実施する上での基盤を築くこと、卒業研究に必要な文献を検索・収集し、吟味して必要な情報を抽出する能力を養うこと、多分野の研究手法を理解し、必要に応じて選択する力を養うことが目標となる。						
DPとの関連	①平和を希求する心と豊かな人間性を身につける						○
	②修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける						○
	③高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける						○
	④地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける						◎
	2025年度以降の学則適用者用のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください						
	※DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	統計学の基本的用語（データの尺度、平均値、標準偏差、正規分布、推定と検定など）を説明できる。 ヘルシンキ宣言の要点を説明できる。 卒業研究の研究課題を設定することができる。						
履修上の注意事項	必ず講義を聴くこと。私語や他ごとに興じている者、寝ている者は欠席扱いとする。 授業スケジュール終了後、研究課題調査書を提出する。						

授業計画	回数	講義内容【担当教員】	事前・事後学修
	1	クリニカル・クエスチョンとリサーチ・クエスチョン　【藤井】	科学的な取り組みについて、ノートもまとめながら復習する
	2	研究デザイン　【藤井】	授業を参考にして、自分の研究を想定して計画を立てる
	3	データの分類　【藤井】	今までに履修した「統計学」を復習しておく
	4	卒業研究発表会の聴講　【藤井】	発表毎に感想や意見、質問などをまとめる
	5	記述統計　【藤井】	記述統計と推測統計の違いについて復習をする
	6	推定統計の基礎（1）　【藤井】	t検定の考え方についてまとめて復習する
	7	推定統計の基礎（2）、信頼性と妥当性　【藤井】	統計解析の記述に仕方や使用方法について復習し、習得する
	8	研究倫理　【谷岡】	ヘルシンキ条約を一読して、倫理について考察する

成績評価方法	卒業研究発表会レポート40%、研究課題調査書60% ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。

	書名・著者（出版社）	ISBNコード
教科書	使用しない	
参考書		

教員からのメッセージ	ゆっくり丁寧に説明するので、集中して聴講すること。 研究課題調査書の提出期限は厳守すること。
教員との連絡方法	
実務経験のある教員	